

羽田新ルートを止める 福祉の心が通う区政に

品川区議会議員



おくの晋治しんじ



昨年9月に区議会に送り出していただき、12月には、初めての一般質問を行いました。その中で、選挙公約の「羽田新飛行ルート計画撤回」と23区最低の福祉の改善を求め「高すぎる国保料の引き下げ」を区長に迫りました。

また、地元の「旧第一日野小跡地を返還し、特養・公園・保育園など区民のための活用」「放射2号線道路開発の中止」を求めました。

さらに、特養ホーム・認可保育園・障害者施設の増設や学校給食の無償化、コミュニティバスの運行など「福祉の心が通う区政」めざし、全力を挙げます。

おくの晋治プロフィール

1956年愛媛県松山市生まれ、62歳。愛光学園中学・高校、東京大学法学部卒。塾講師・家庭教師、品川区議団事務局を経て、2018年9月初当選。西五反田8丁目在住。趣味は映画・演劇鑑賞。山田洋次が大好き。

安倍改憲ノー 消費税10%ストップ

日本共産党